

『CWコールサイン早聞き選手権』

ハムフェア2013に於いて『CWコールサイン早聞き選手権』を下記要領にて開催します。小学生部門からシニア部門まで各部門上位3位までの入賞者には特製メダルが授与されますので初心者からベテランまで奮ってご参加ください。

- 名称：ハムフェア 2013 CWコールサイン早聞き選手権
- 開催日：2013年8月24日（土）、25日（日） <25日は3PMより表彰式>
- 開催場所：「CWの里」ブース
- 競技内容：モールスコードによるコールサイン聞き取り競技
- 使用プログラム：CW Freak.NET（Practice B）
- 順位決定方法：
 - ・受信最高速度(WPM)を競う。
 - ・WPM同点の場合は連続正解(COMBO)数の高い方を勝ちとする。
 - ・COMBOも同点の場合は完全正答(GREAT)数の高い方が勝ち。
- 条件：初期速度は5WPM以上で、受信局数は1～20局以内で自由設定可
- 部門
 - 1) 小学生 12歳以下
 - 2) 中/高校生 18歳以下
 - 3) 一般 19歳以上（注：大学生は18歳でも一般に含む）
 - 4) シニア 65歳以上
- 表彰：各部門の上位3名にメダル贈呈
参加者全員に記録証を発行
- 運営：CWの里実行委員
- 協賛：CQ出版社

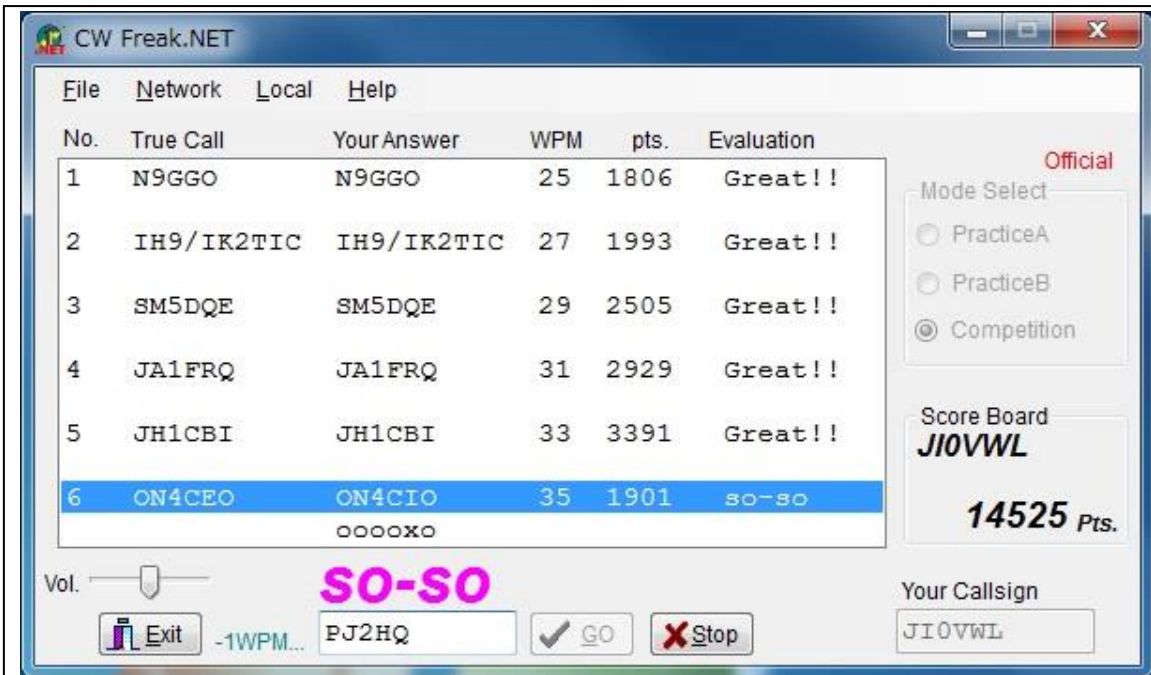
CW Freak.NETとは

CW Freaks.NETはJ10VWL 今泉 OMが開発し2013年3月にリリースしたCW早聞き練習ソフトです。

このソフトは90年代後半に誕生したPCTON2（DOS専用）のWindows版として今泉氏が2004年に開発したCW Freakの後継ソフトです。操作性はCW Freakと完全互換のまま、Windows Vista/7/8に対応しています。

操作方法は簡単、次々に流れてくるコールサイン（DXを含む）をキーボードで入力していただくだけです。正解すると速度が上がり、誤答すると速度が下がります。

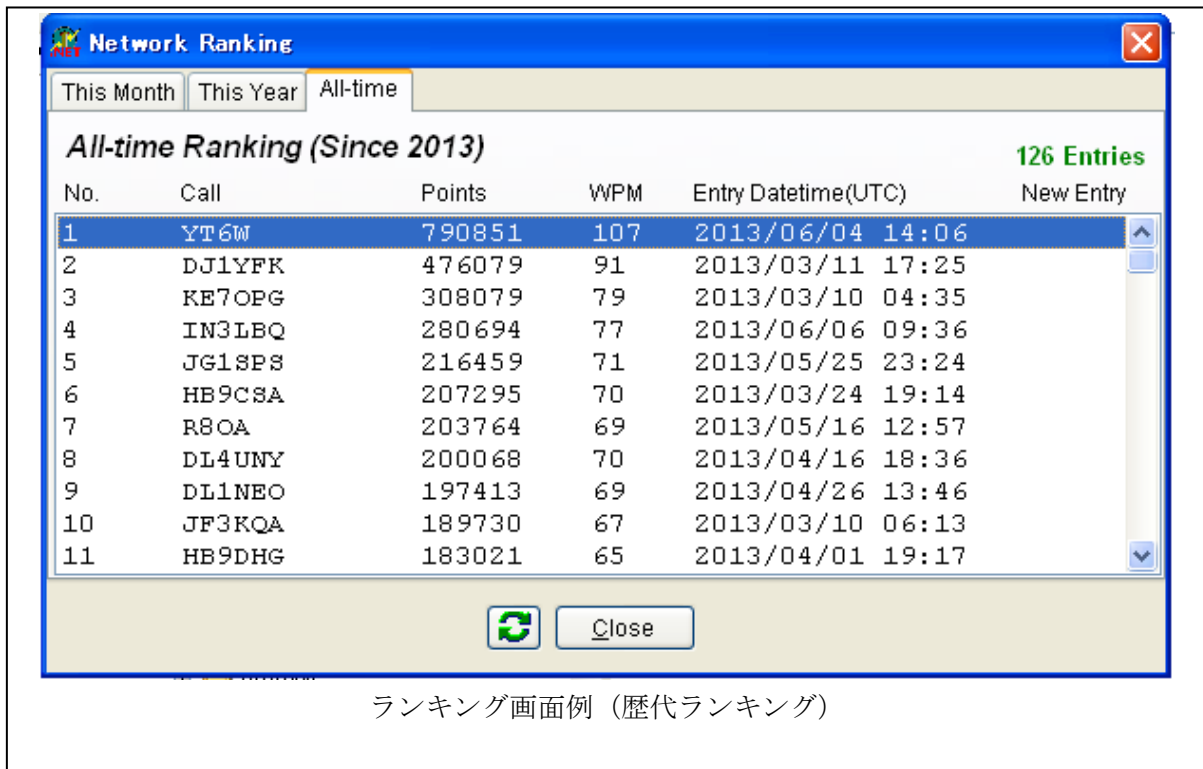
初心者からHST（高速電信）競技選手まで各自のスキルに合わせて楽しく受信練習ができる優れたソフトです。



CW Freaks.NET 画面例 (競技途中の一例)

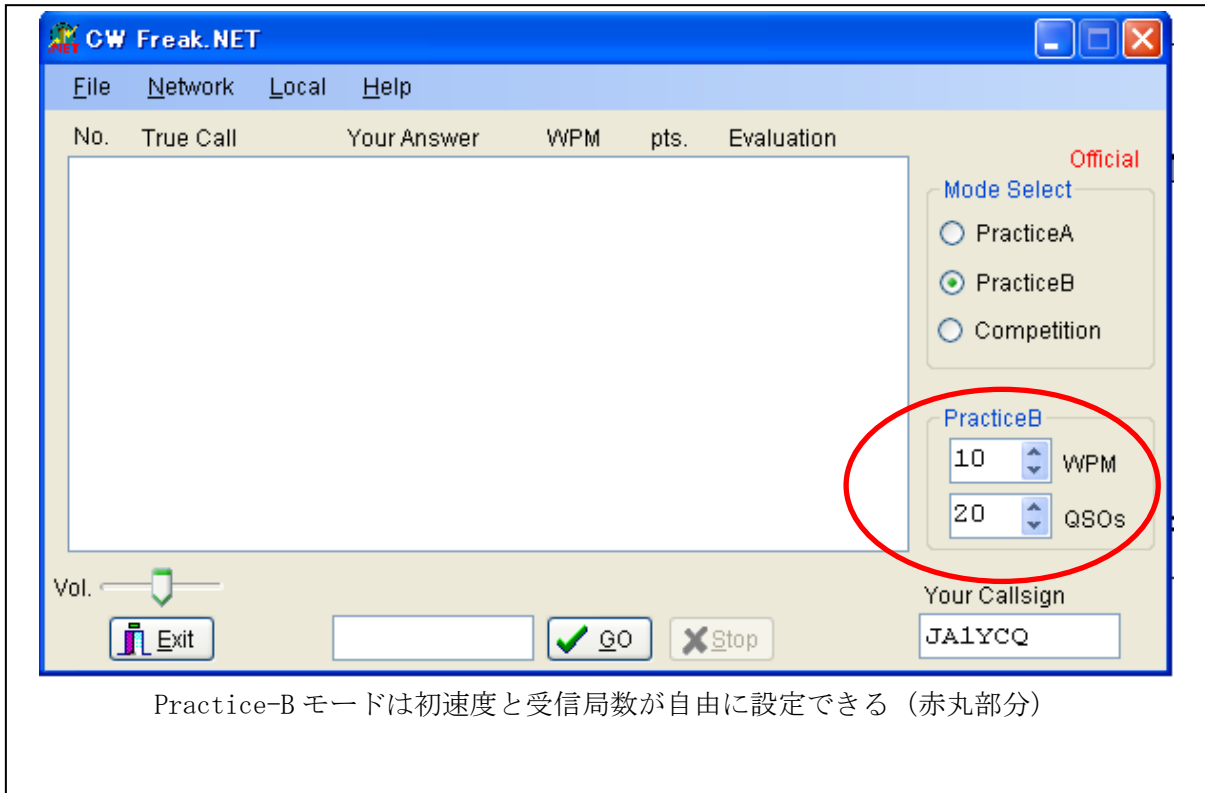
画像は http://www.ji0vwl.com/cw_freak_net.html より引用. ソフトもこのサイトでダウンロードできます

競技モード(Competition)の結果はネットワーク上のランキングにアップすることができ、世界中の参加者と順位を競うことができます。(順位表は月/年/歴代の3種類ある)



ランキング画面例 (歴代ランキング)

競技モードは初速度が 25WPM(毎分 125 文字相当)と、初心者には少々ハードルが高いことがあります。そのようなユーザーのために練習モードが 2 種類用意されています。Practice-A は速度固定で、Practice-B は初速度を各自自由に設定して練習することができます。



ハムフェア 2013 で開催の『CWコールサイン早聞き選手権』では、Practice-B を使って、各自のレベルに合わせて初速度 (5WPM 以上) と受信局数 (1 ~ 20 局以内) を決めてもらい、それぞれのレベルで楽しんで挑戦してもらう予定です。

(例: 符号を覚えたばかりの人は 5WPM 開始で 10 局受信、将来 HST に挑戦しようという兵 (つわもの) は 50WPM 開始で 20 局受信、など)



詳しい使用方法や機能についてはダウンロードサイト

http://www.ji0vwl.com/cw_freak_net.html に掲載されているマニュアルを参照ください。

それでは、ハムフェア会場で皆さんの挑戦をお待ちしています。